

# 卸売業者の経営状況（概要）

## 水産物部、青果部、花き部のいずれも減収減益

<東京都中央卸売市場の卸売業者29社の29年度(平成30年3月期)事業報告書を集計>

### 【ポイント】

#### ○ 水産物部

卸売業務における販売数量は減少、販売単価は上昇した。

- ・「売上高」は、卸売業務、兼業業務いずれも減少したため、減収となった。
- ・「売上総利益」は、兼業業務利益が増加したものの、受託販売手数料及び買付販売利益が減少したため、全体では減益となった。
- ・「営業利益」及び「経常利益」は、売上総利益の減少が販売費及び一般管理費の減少よりも大きかったため、減益となった。

#### ○ 青果部

卸売業務における販売数量は減少、販売単価は野菜が下落、果実は上昇した。

- ・「売上高」は、卸売業務、兼業業務いずれも減少したため、減収となった。
- ・「売上総利益」は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益のいずれも減少したため、減益となった。
- ・「営業利益」及び「経常利益」は、売上総利益の減少が販売費及び一般管理費の減少よりも大きかったため、減益となった。

#### ○ 花き部

卸売業務における販売数量は減少、販売単価は切花が下落、鉢物は上昇した。

- ・「売上高」は、卸売業務の減少が兼業業務の増加を上回ったため、減収となった。
- ・「売上総利益」は、兼業業務利益が増加したものの、受託販売手数料及び買付販売利益が減少したため、全体では減益となった。
- ・「営業利益」及び「経常利益」は、売上総利益の減少が販売費及び一般管理費の減少よりも大きかったため、減益となった。

## 1 卸売業者数

部 類	卸売業者数及び本社所在地	
水 産	8社	< 築地7、足立1 >
青 果	10社	< 大田3、築地・豊島・淀橋・板橋・世田谷 北足立・多摩NT 各1 >
つけ物・鳥卵	3社	< 築地2、大田1 >
食 肉	1社	< 食肉 >
花 き	7社	< 大田・世田谷 各2、 北足立・板橋・葛西 各1 >
合 計	29社	

## 2 取扱数量・売上高及び収益状況

部 別	事 項	平成29年度	平成28年度	前年度比:%
水産物	取扱数量	403,453トン	426,590トン	94.58
	総取扱金額(売上高)	4,848億5,658万円	4,905億5,366万円	98.84
	売上総利益	222億2,206万円	230億7,621万円	96.30
	営業利益	8億1,182万円	15億1,430万円	53.61
	経常利益	22億837万円	29億5,571万円	74.72
青 果	取扱数量	1,978,376トン	1,988,942トン	99.47
	総取扱金額(売上高)	5,667億4,607万円	5,769億5,968万円	98.23
	売上総利益	386億241万円	395億402万円	97.72
	営業利益	22億8,034万円	29億4,329万円	77.48
	経常利益	29億7,780万円	39億7,108万円	74.99
花 き	取扱数量	1,572,937千本	1,607,499千本	97.85
	総取扱金額(売上高)	817億2,472万円	842億5,968万円	96.99
	売上総利益	78億6,270万円	80億8,067万円	97.30
	営業利益	1億364万円	1億7,601万円	58.88
	経常利益	2億3,174万円	3億2,657万円	70.96

## 3 総資産・負債・自己資本

部 別	事 項	平成29年度	平成28年度	前年度比:%
水産物	総資産	1,078億4,459万円	1,043億7,762万円	103.32
	負 債	610億481万円	591億9,825万円	103.05
	自己資本	468億3,978万円	451億7,937万円	103.68
	自己資本比率	43.43%	43.28%	-
青 果	総資産	698億9,578万円	673億2,446万円	103.82
	負 債	212億7,245万円	202億8,123万円	104.89
	自己資本	486億2,333万円	470億4,324万円	103.36
	自己資本比率	69.57%	69.88%	-
花 き	総資産	200億5,854万円	201億1,871万円	99.70
	負 債	112億4,473万円	112億4,059万円	100.04
	自己資本	88億1,381万円	88億7,812万円	99.28
	自己資本比率	43.94%	44.13%	-

#### 4 各部門の比較

項目・部類	水産物部	青果部	花き部	計
総取扱金額(売上高)	4,848億5,658万円	5,667億4,607万円	817億2,472万円	1兆1,333億2,737万円
売上総利益	222億2,206万円	386億241万円	78億6,270万円	686億8,717万円
売上総利益率	4.58%	6.81%	9.62%	6.06%
販売費及び一般管理費	214億1,025万円	363億2,207万円	77億5,906万円	654億9,137万円
営業利益	8億1,182万円	22億8,034万円	1億364万円	31億9,580万円
営業利益率	0.17%	0.40%	0.13%	0.28%
経常利益	22億837万円	29億7,780万円	2億3,174万円	54億1,791万円
経常利益率	0.46%	0.53%	0.28%	0.48%

※つけ物・鳥卵及び食肉部を除く

総取扱金額（売上高）は、青果部が約5千7百億円と最も大きい。次いで、水産物部が約4千8百億円、花き部が約820億円となっている。

売上総利益率（粗利率）は、花き部が9.62%、青果部が6.81%、水産物部が4.58%、と花き部が一番大きい。これは、総取扱金額（売上高）に占める受託販売の割合が約93%を占め、受託販売手数料率も花き部が一番高いことによる。

営業利益率は、各部門とも、売上総利益が減少したことにより、前年度より低下している。

経常利益率は各部門において営業外損益がプラスであることから、営業利益率に比して高くなっている。

#### <参考>

##### 1 営業利益率

営業利益とは、会社が本業から上げる利益のこと。売上から、原材料費や仕入れ費用、販売費及び一般管理費などの本業に関わる費用を差し引いて求めたものが営業利益である。営業利益率は、会社の収益力を見るための指標であり、売上のうちのどれくらいが営業利益になるのかを見るもの。

$$\text{営業利益率} = \text{営業利益} / \text{売上高（受託+買付+兼業）} \times 100（\%）$$

##### 2 経常利益率

経常利益とは、営業利益に支払利息や有価証券売却益などの本業以外の損益を加減して求めたものである。営業利益と同様、企業の収益力を見る指標である。

$$\text{経常利益率} = \text{経常利益} / \text{売上高（受託+買付+兼業）} \times 100（\%）$$

##### 3 部類別平均単価の推移

（消費税込み） 単位：円

部 類	29年度	28年度	27年度	
水 産	1,115	1,065	1,017	
青 果	野菜	260	268	256
	果実	418	405	393
花 き	切花	65	66	66
	鉢物	542	533	509

※・年間総括表(市場別・卸売業者別・部類別取扱高)の部類別平均価格による

・水産、青果の平均単価は1kgあたり、花きの平均単価は切花は本、鉢物は鉢あたり

##### 4 利益率の推移

単位：%

部 類	29年度	28年度	27年度	
水 産	営業	0.17	0.31	0.50
	経常	0.46	0.60	0.63
青 果	営業	0.40	0.51	0.50
	経常	0.53	0.69	0.66
花 き	営業	0.13	0.21	0.49
	経常	0.28	0.39	0.64